資料３

令和８年度青森県歯と口の健康づくり推進協議会

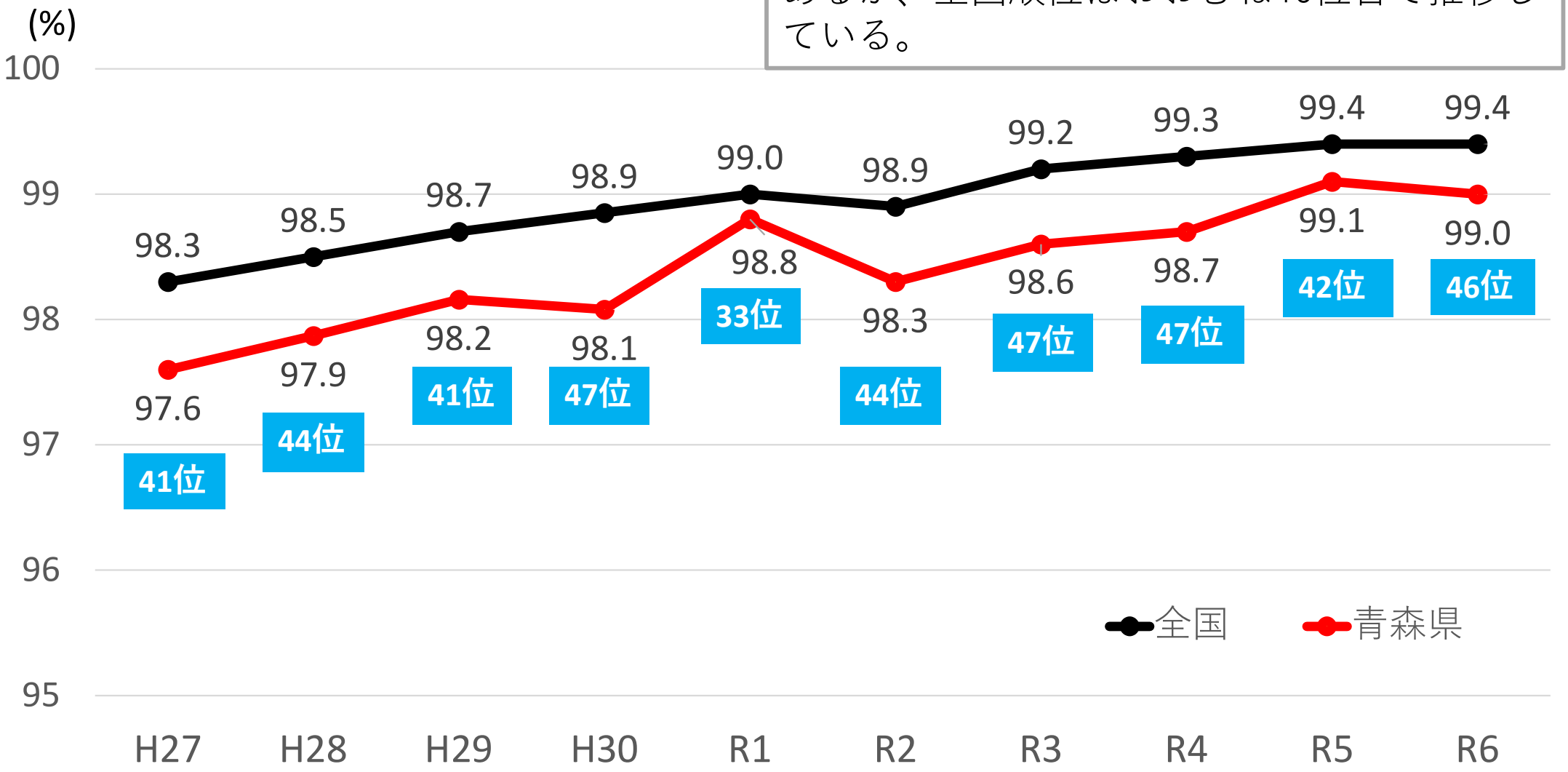
青森県
歯と口の健康づくりの
現状・取組

1　幼児期・学齢期のう蝕予防対策　・・・P. 1～7
2　定期的な歯科健診の受診勧奨　・・・P. 8～13
3　口腔機能の維持・向上に向けた健康教育の実施　・・・P. 14
4　定期的に歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者等に対する歯科口腔保健対策の充実　・・・P. 15～25
5　口腔保健支援センターの活動状況　・・・P. 26

1　小児期のう蝕予防対策

（1）う歯がない１歳６か月児の割合　推移

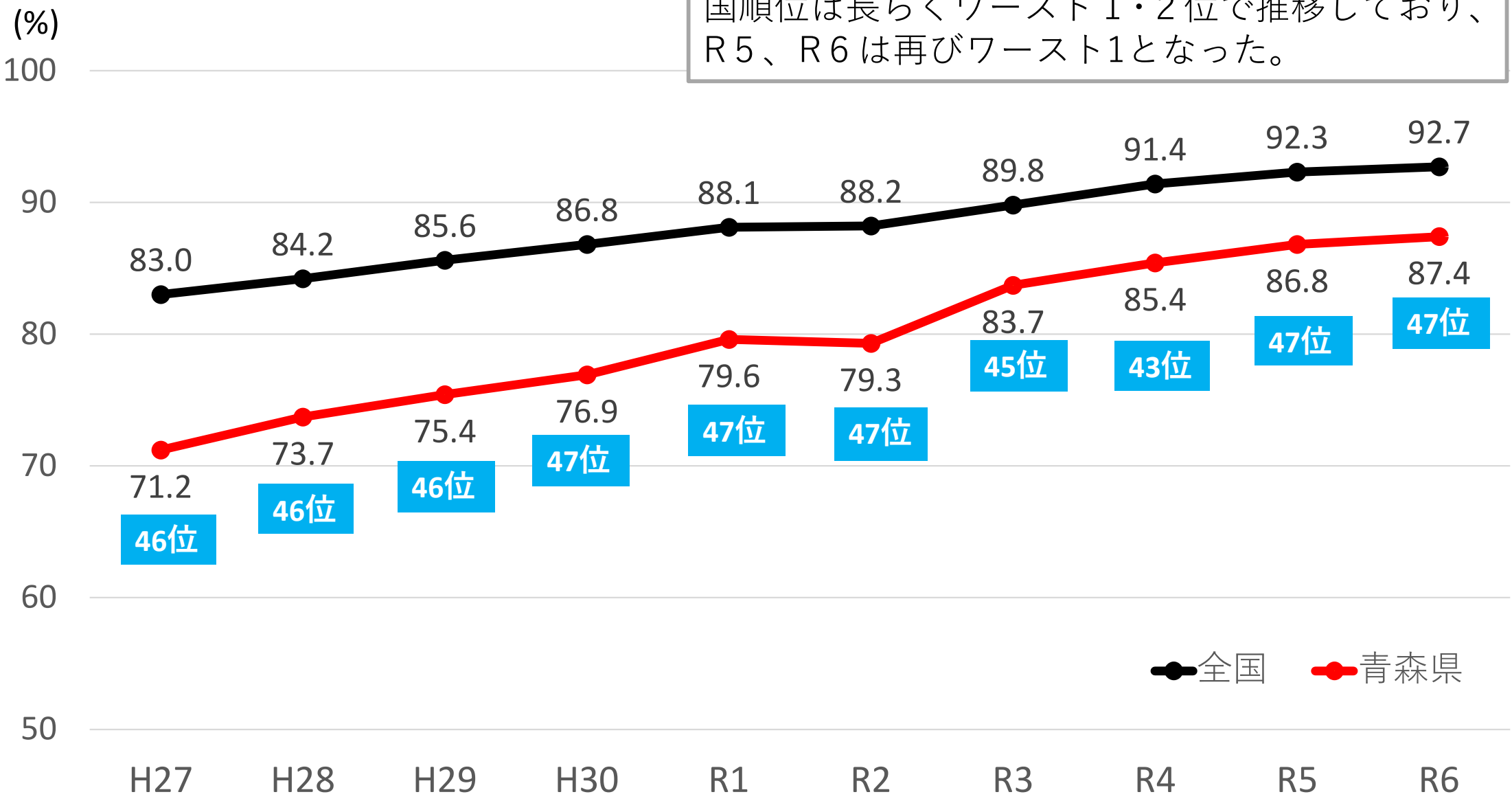
う歯がない１歳６か月児の割合は増加傾向にあるが、全国順位はおおむね40位台で推移している。



出典：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

（２）う歯がない３歳児の割合　推移

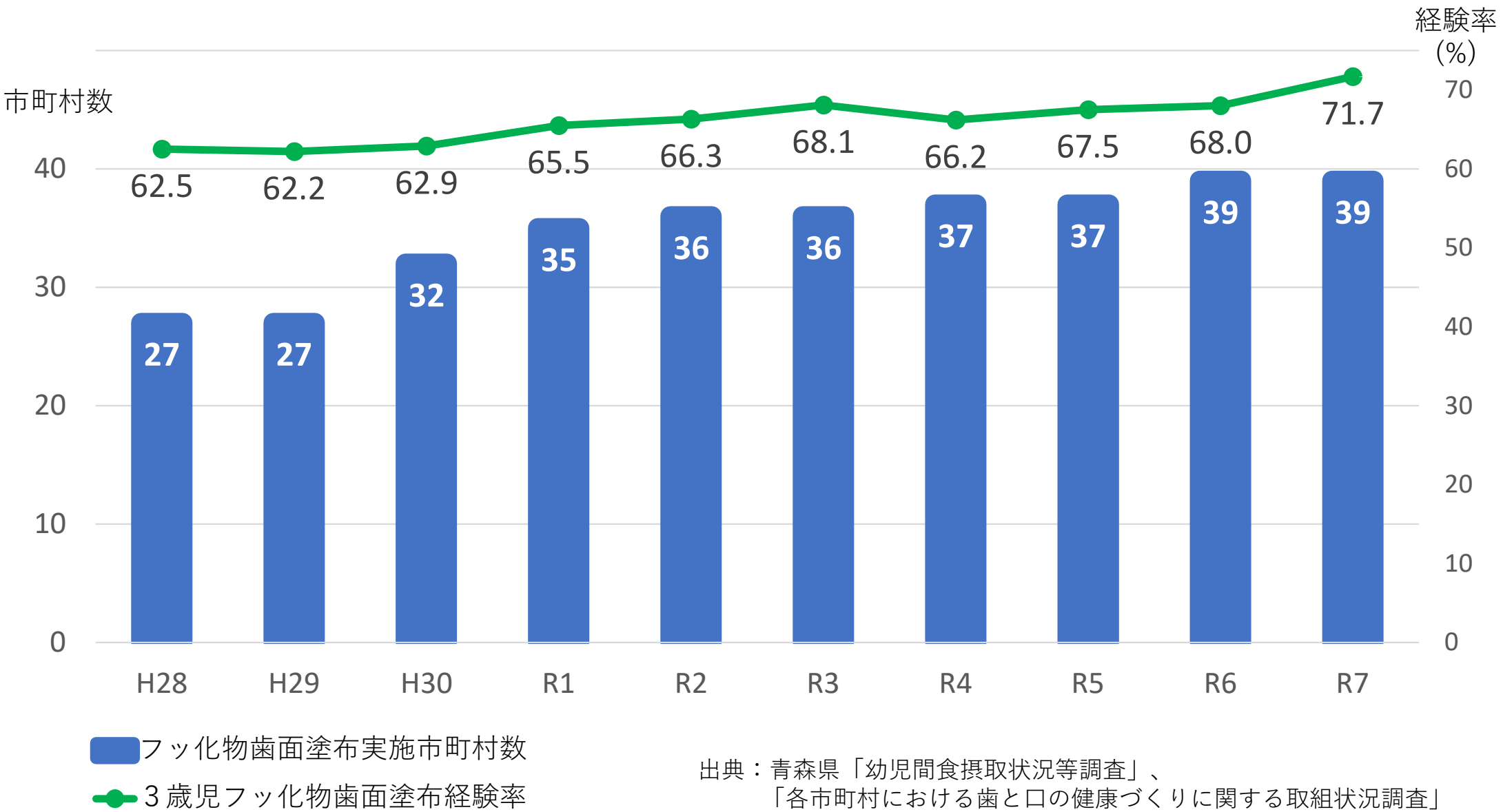
う歯がない３歳児の割合は増加傾向にあるが、全国順位は長らくワースト１・２位で推移しており、Ｒ５、Ｒ６は再びワースト1となった。



出典：厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」

（３）３歳児のフッ化物歯面塗布経験率と乳幼児のフッ化物歯面塗布等実施市町村数推移

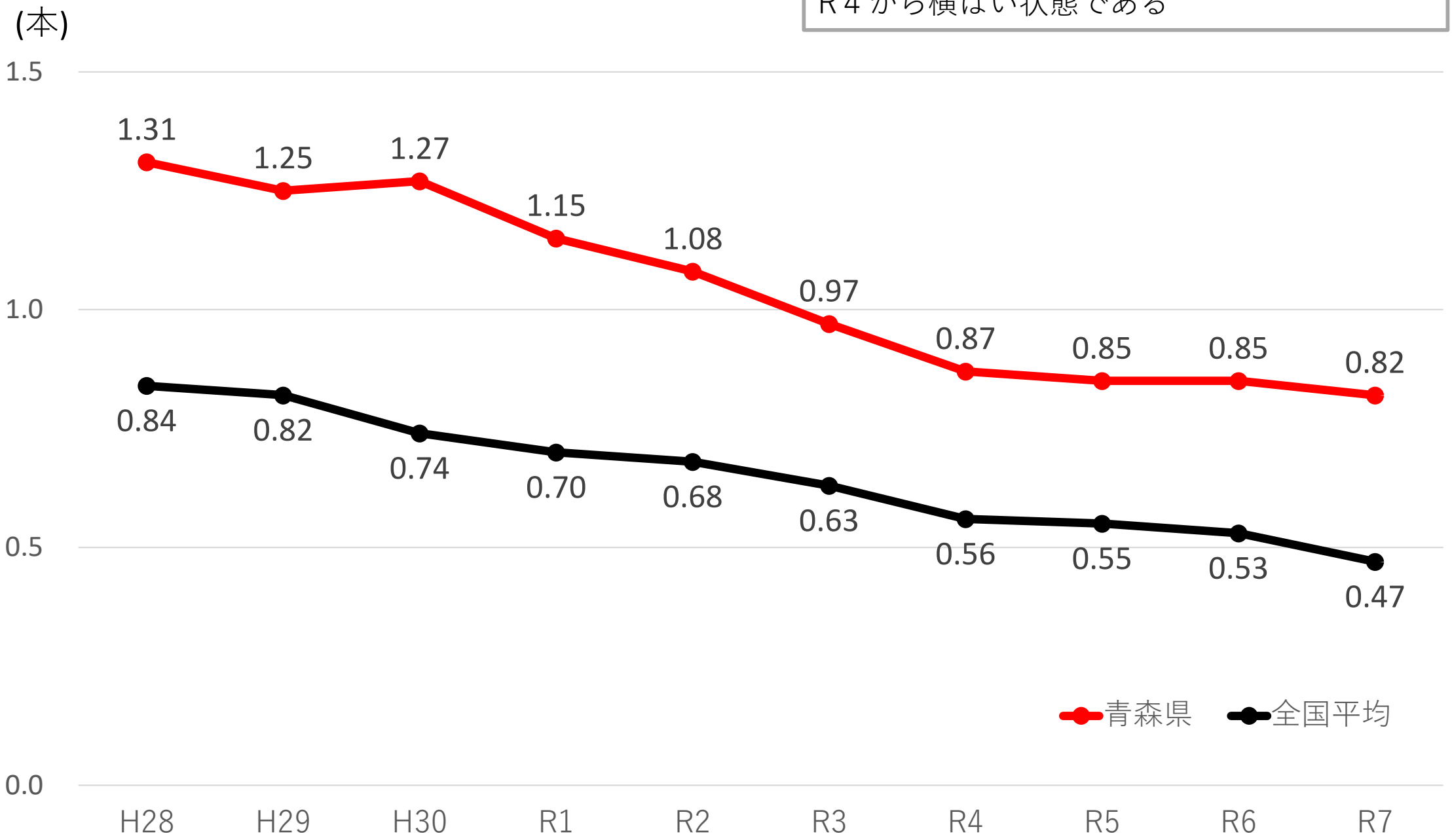
３歳児のフッ化物歯面塗布経験率は、令和元年からほぼ横ばい状態である。
Ｒ６年度から未実施は１自治体のみとなった。



出典：青森県「幼児間食摂取状況等調査」、
「各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査」

（４）12歳児一人平均う歯数　推移

12歳児一人平均う歯数は減少傾向であったが
R４から横ばい状態である



出典：文部科学省「学校保健統計調査」、青森県「学校保健調査」

（５）小中学校における集団フッ化物洗口の推進

小中学校における「集団フッ化物洗口」は、学齢期のう蝕予防対策として効果があるとされている。→　実施主体となる市町村・市町村教育委員会において、フッ化物洗口の導入が進むよう、県は関係機関と連携して環境整備を推進する。



Ｒ７取組

1．県保健所との打合せ（R7.５.1）

管轄する市町村に対し、フッ化物洗口に関する情報収集や実施の働きかけを依頼

2．フッ化物洗口研修会（R7.8.20）

県歯科医師会主催（県委託事業）による集合開催（オンデマンド配信有）

・対象：市町村・市町村教育委員会向け

・内容：①青森市立小・中学校でのフッ化物洗口実施にあたって（青森市教委）

②フッ化物洗口の推進について（県歯科医師会）

3．市町村への個別支援

未実施の市町村・市町村教委・管轄する県保健所・がん・生活習慣病対策課の担当による意見交換を実施

①黒石市（R7.10.3）　②大鰐町（R7.10.22）

4．フッ化物洗口推進委員会（Ｒ７：２回開催）

構成：県歯科医師会、県歯科衛生士会、県学校薬剤師会、教育庁スポーツ健康課、がん・生活習慣病対策課

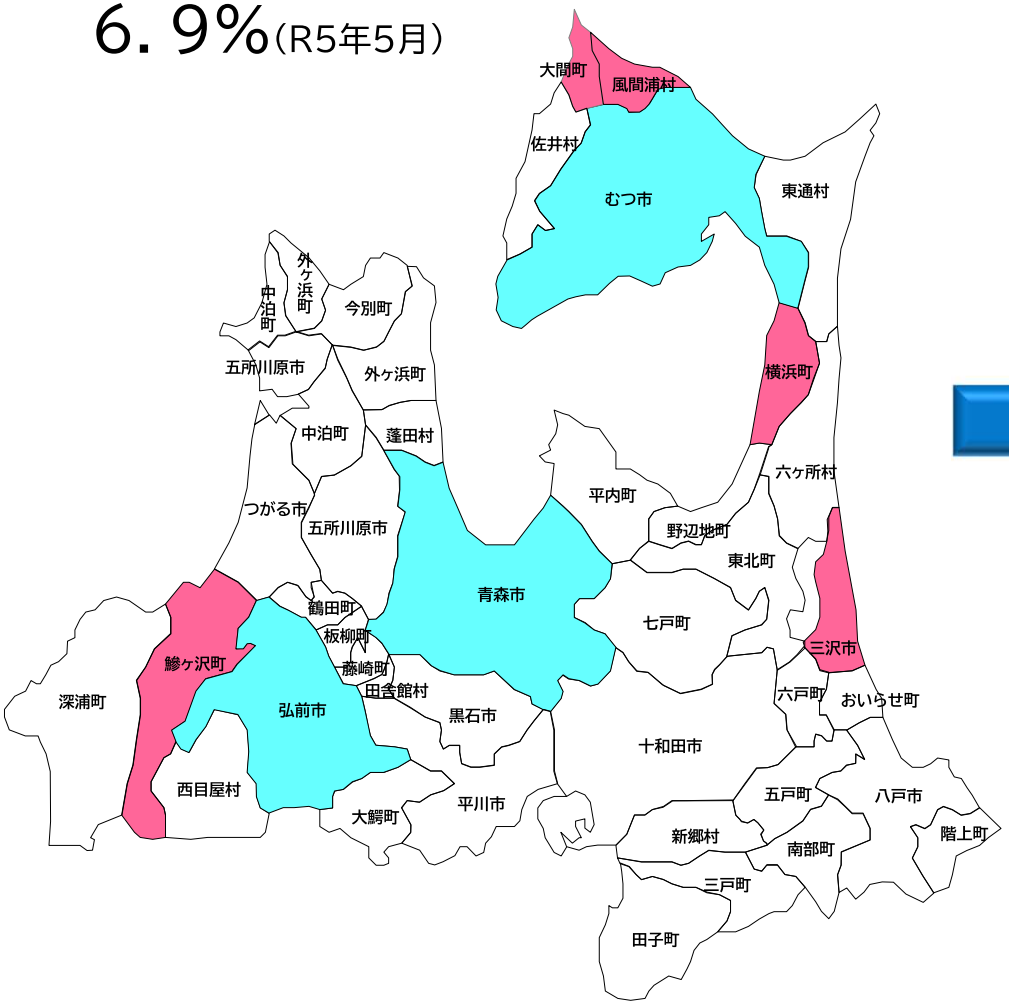
市町村立学校フッ化物洗口実施率（R8.4.1現在）

市町村	合計		
	学校数	実施校数	実施率
青森市	60	60	100%
平内町	4	0	0%
今別町	2	2	100%
蓬田村	2	0	0%
外ヶ浜町	4	4	100%
弘前市	48	48	100%
黒石市	6	0	0%
平川市	12	0	0%
西目屋村	1	1	100%
藤崎町	5	0	0%
大鰐町	2	0	0%
田舎館村	2	0	0%
板柳町	4	3	75.0%
八戸市	65	0	0%
おいらせ町	8	0	0%
三戸町	3	3	100%
五戸町	7	0	0%
田子町	2	0	0%
南部町	6	0	0%
階上町	5	0	0%
新郷村	2	0	0%
五所川原市	16	16	100%
つがる市	12	0	0%
鰺ヶ沢町	3	3	100%
深浦町	5	0	0%
鶴田町	2	0	0%
中泊町	6	0	0%
十和田市	22	0	0%
三沢市	11	11	100%
野辺地町	3	0	0%
七戸町	5	0	0%
六戸町	1	1	100%
横浜町	2	2	100%
東北町	5	0	0%
六ヶ所村	7	0	0%
むつ市	19	13	68.4%
大間町	3	3	100%
東通村	2	2	100%
風間浦村	2	2	100%
佐井村	4	2	50.0%
青森県	380	176	46.3%

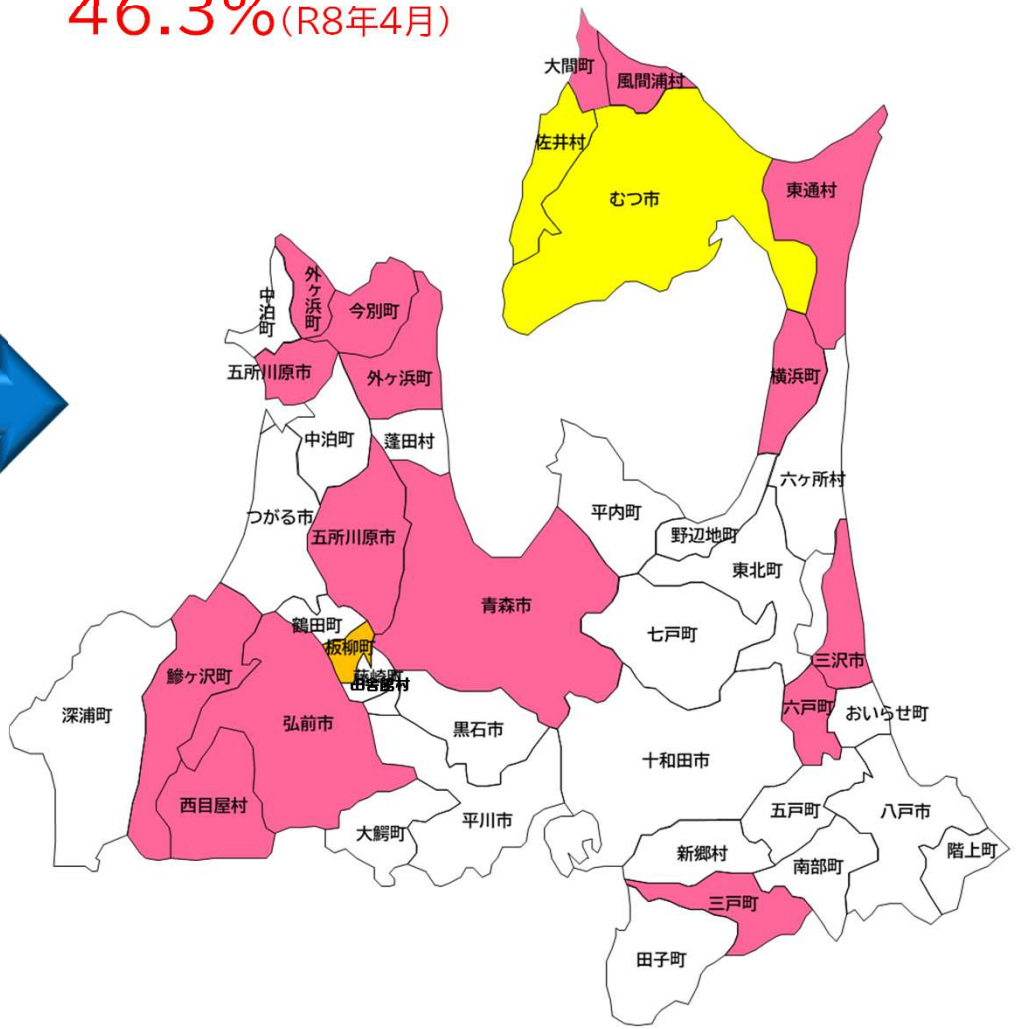
がん・生活習慣病対策課調べ

青森県内のフッ化物洗口実施状況（市町村立学校）

6.9%（R5年5月）



46.3%（R8年4月）





（6）その他　県・市町村・関係機関の取組

【乳幼児期】

1. 健康教育、歯科相談等実施（Ｒ７：３９市町村）
2. 妊産婦歯科健康診査（Ｒ７：２８市町村）
3. 妊産婦歯科健康教育・保健指導（Ｒ７：１６市町村）
4. フッ化物歯面塗布（Ｒ７：３９市町村）
5. 市町村のフッ化物歯面塗布導入に向けた支援（青森県）

【学齢期】

1. 「児童生徒の健康・体力」にて毎年データ公表（青森県教育委員会）
2. 「学校歯科委員会だより」にて、小・中学生のう歯の状況報告（青森県歯科医師会）
3. 「学校歯科保健研究大会」の開催、活動報告・研修実施
   （主催：青森県教育委員会、青森県歯科医師会）
4. 学校での健康教育等（Ｒ７：１８市町村）

出典：各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査

2　定期的な歯科健診の受診勧奨

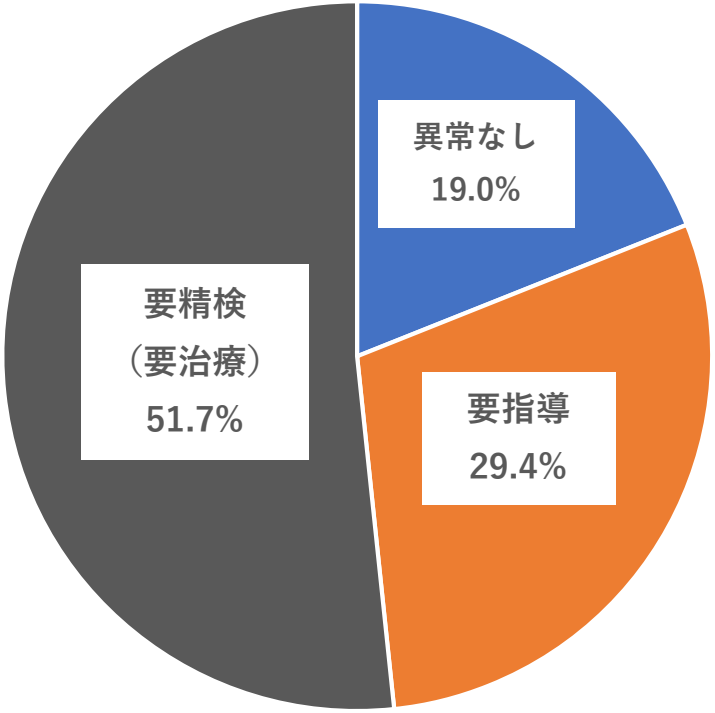
（1）歯周疾患検診の状況

歯周疾患検診の各年代の受診率は10％未満と低い。また、検診結果で「異常なし」の割合は20歳を除き10％前後と低い。

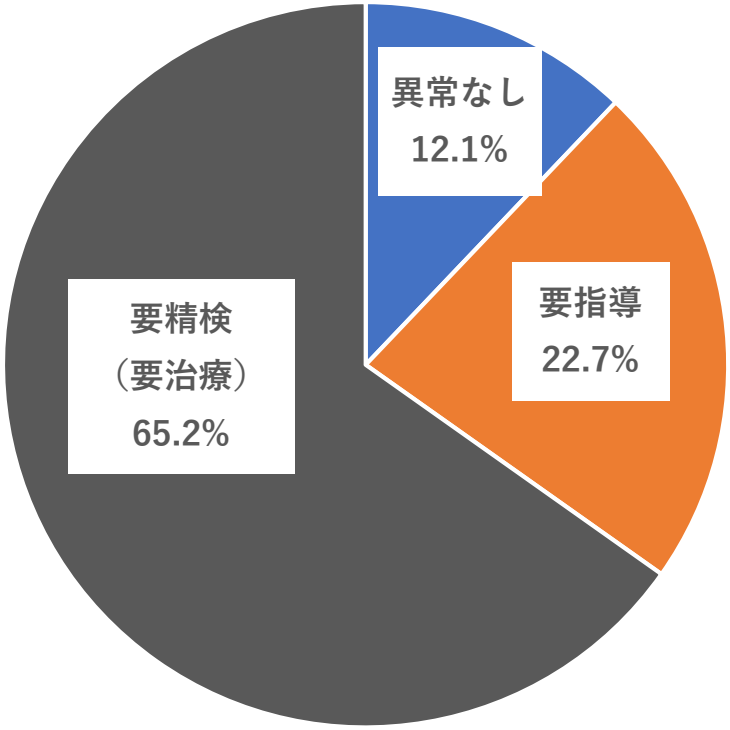
＜Ｒ７年度＞

年齢（実施市町村数）	20歳（36市町村）	30歳（36市町村）	40歳（40市町村）	60歳（40市町村）	計
対象者数(人)	9,665	9,313	13,923	18,023	50,924
受診者数(人)	689	905	1212	1744	4,550
受診率(%)	**7.1**	**9.7**	**8.7**	**9.7**	**8.9**

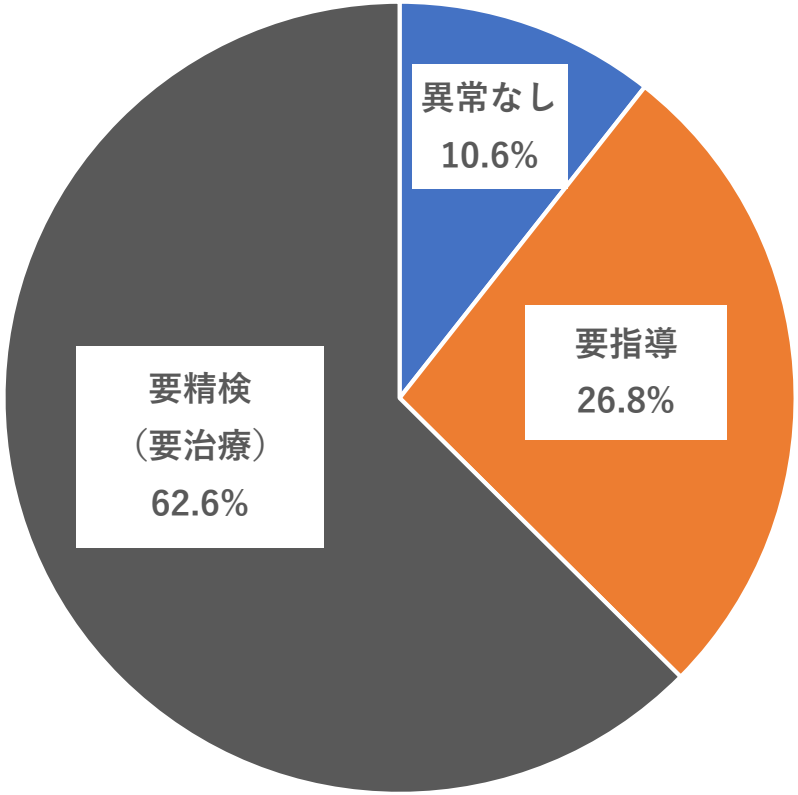
20歳　検診結果



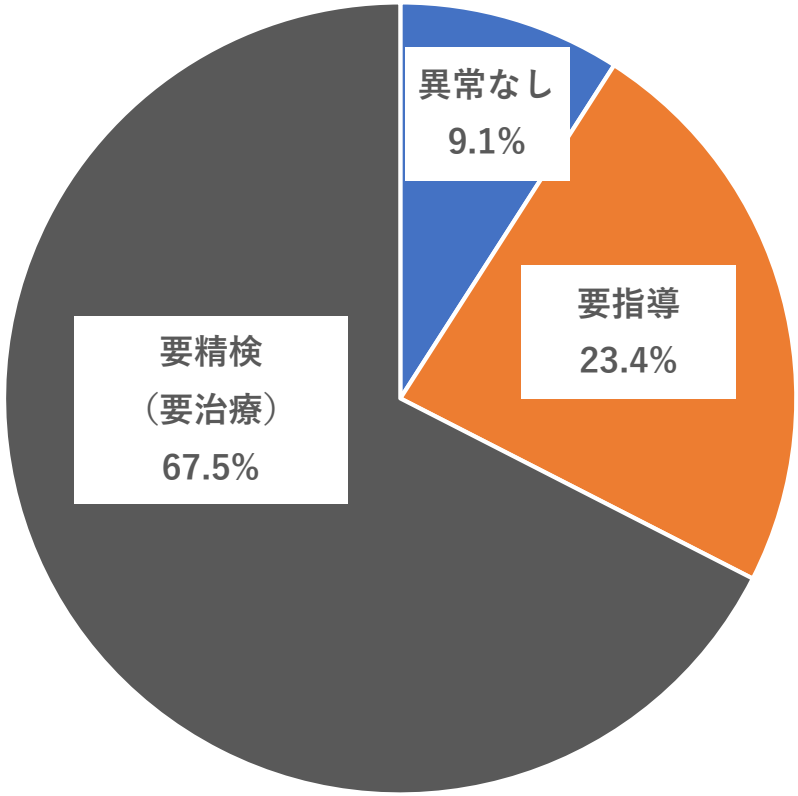
30歳　検診結果



40歳　検診結果

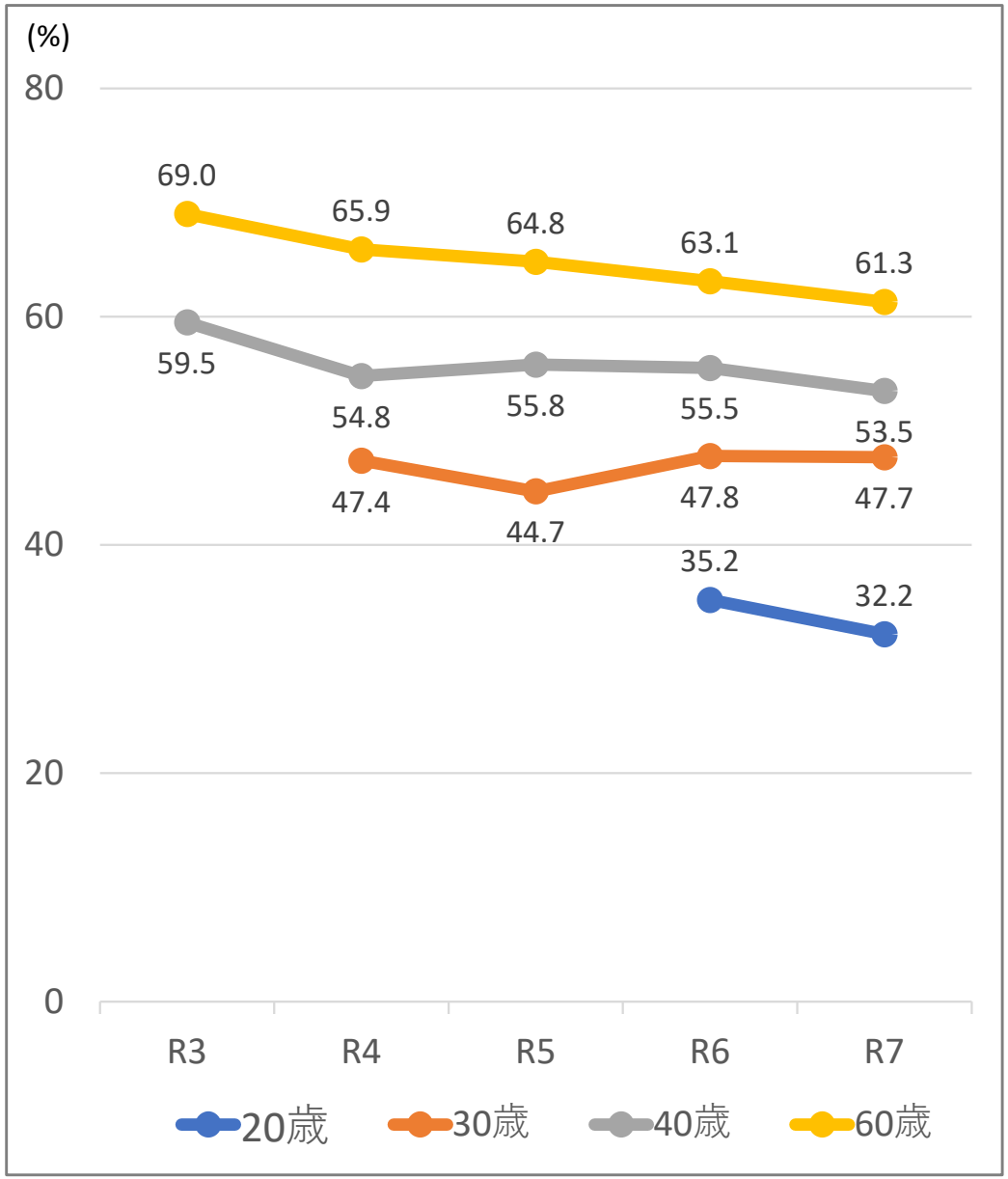


60歳　検診結果

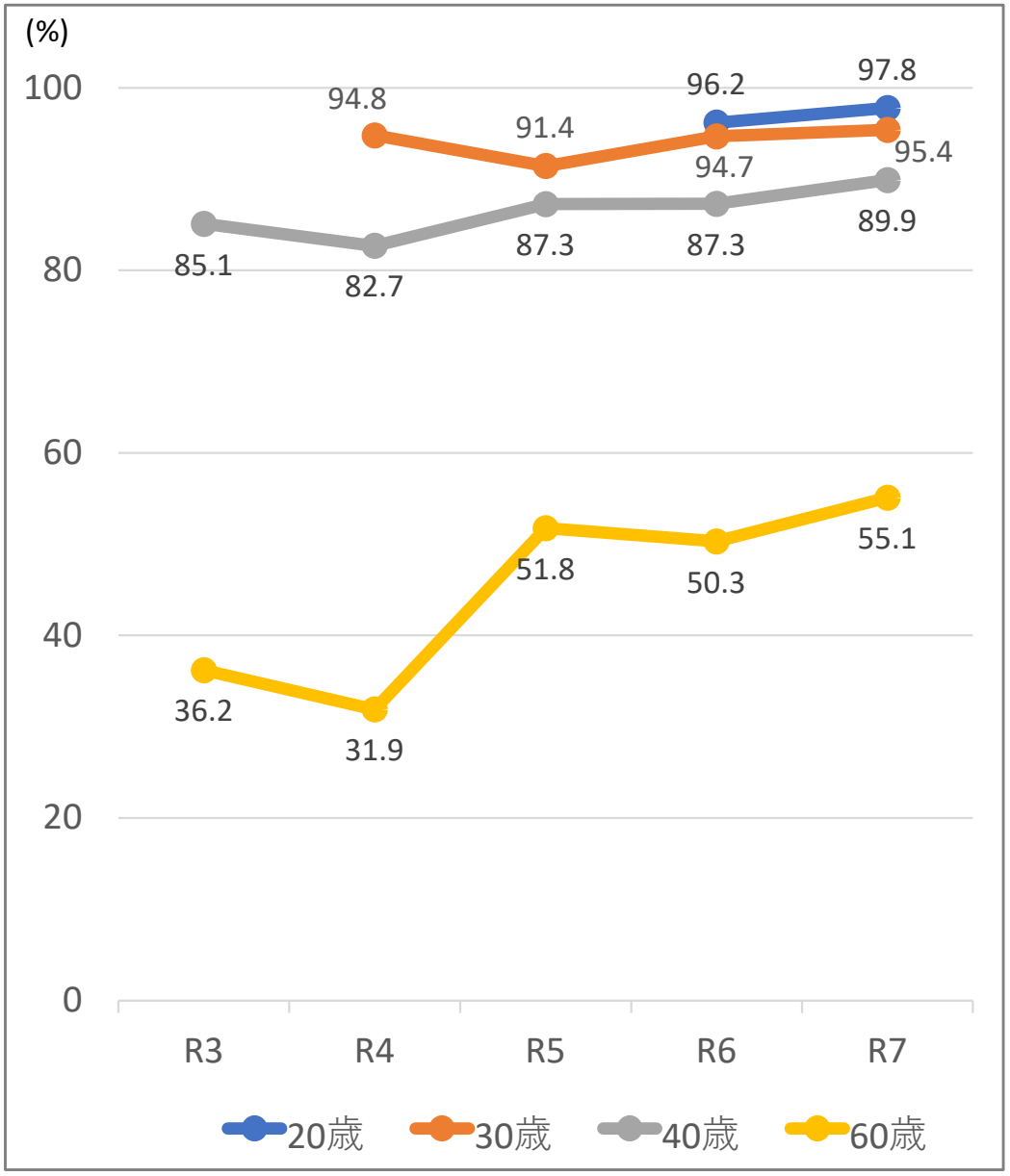


出典：青森県「令和７年度各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査」
※市町村が実施している歯周疾患検診のデータを基に県が計算。（検診を実施した自治体のうち、詳細の報告がない自治体を除き、年度内年齢で集計）

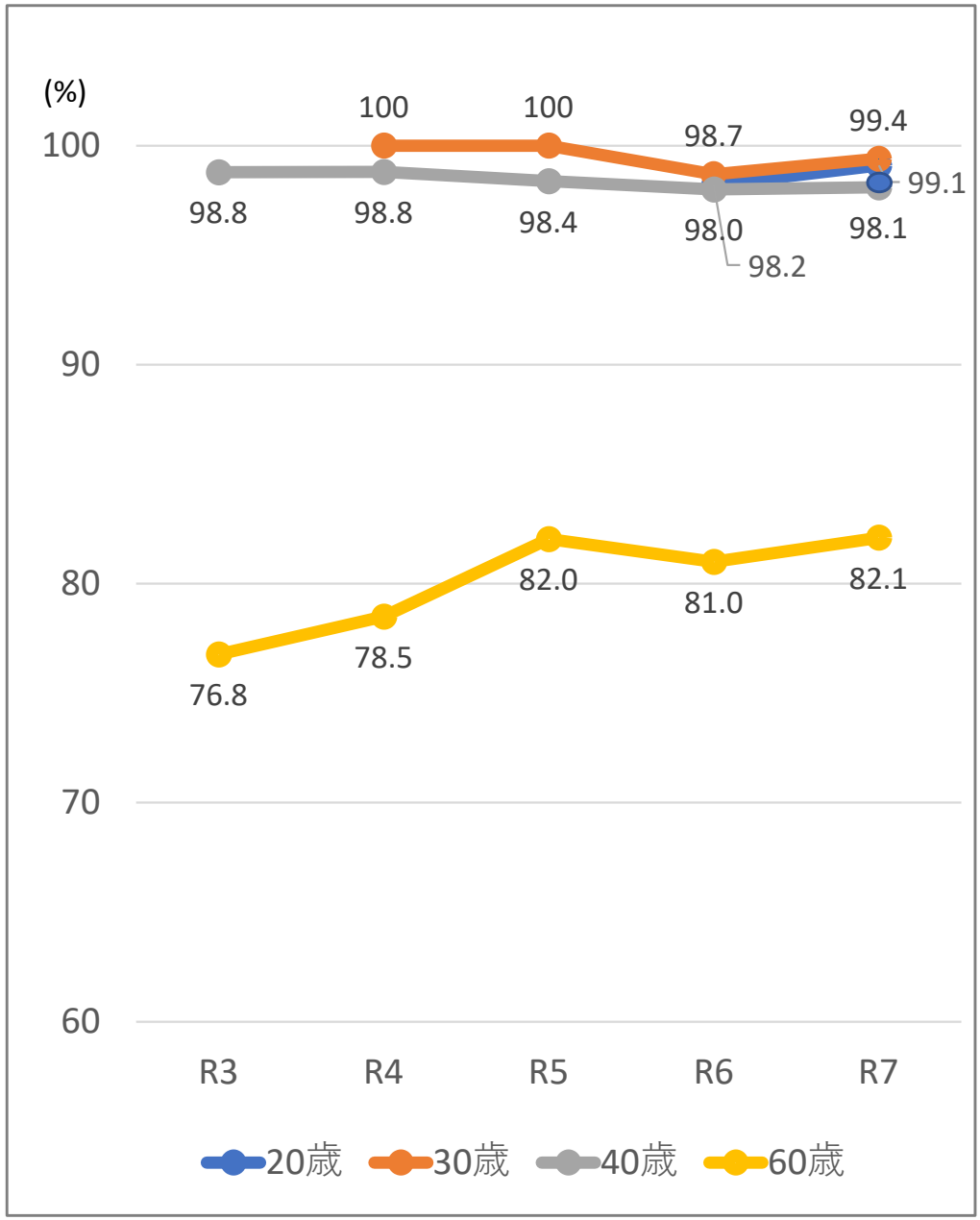
①進行した歯周炎にかかっている者の割合



②喪失歯のない者の割合



③24歯以上の自分の歯を有する者の割合



① R7の進行した歯周炎にかかっている者の割合は、20歳で32.2％、 30歳で47.7％、40歳で53.５％、60歳で61.3％と、年齢に応じ高くなるが、20歳での罹患率が高いことから、10歳代からの啓発が必要。

②喪失歯のない者の割合は、30歳では90%台で推移、40歳では80％台で推移、60歳で概ね30％台で推移していたがＲ５からは50%台で推移している。

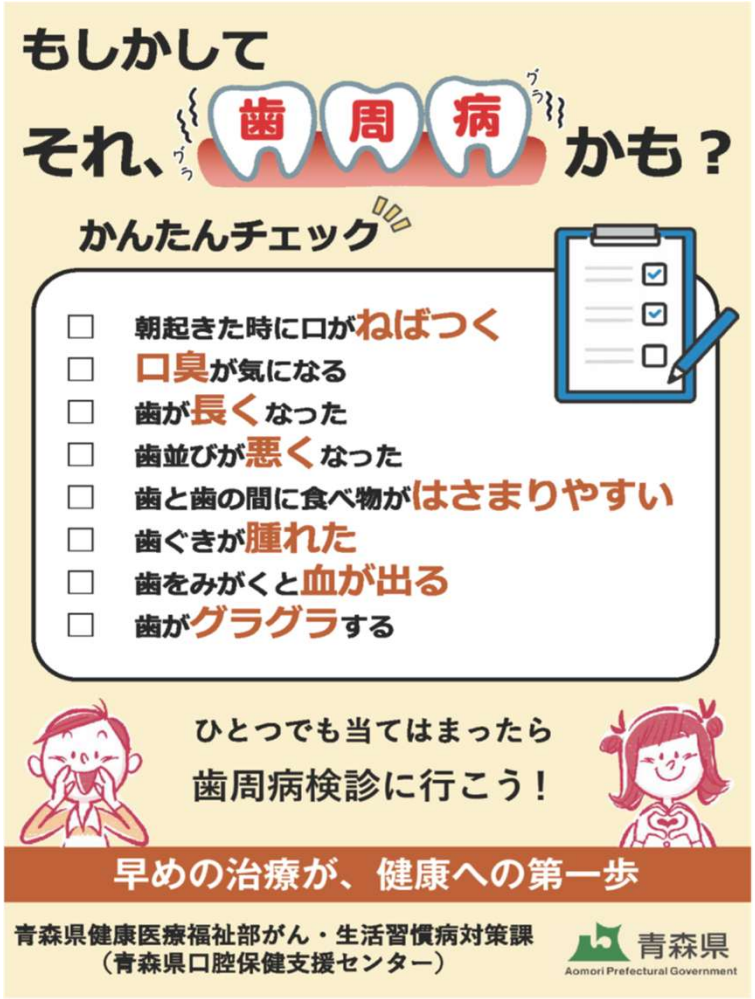
③24歯以上の自分の歯を有する者の割合は30歳、40歳では90%台で推移、60歳ではＲ５からは80%台に改善した。

出典：青森県「各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査」
※市町村が実施している歯周疾患検診のデータを基に県が計算。（検診を実施した自治体のうち、詳細の報告がない自治体を除き、年度内年齢で集計）
※20歳はデータ数が少ないことからR6から記載

普及啓発

歯周病の早期発見・早期治療のため、定期的な歯科健診の受診を勧奨しており、歯周病の知識の普及・啓発、受診推奨並び口腔保健に対する関心を高めるため、歯周病検診受診勧奨に係るポスター及びチラシを作製し、県内歯科医院や事業所に配布し、施設内への掲示等を依頼（Ｒ７）

作成ポスター、チラシ



歯周病の早期発見・早期治療の必要性を周知

（２）成人歯科健診充実強化事業

目　的

市町村関係者等に対して成人歯科健診の必要性について意識付けを行うことにより、市町村における歯周疾患検診を含めた成人歯科健診の積極的実施の実現を図る。

委託先

青森県歯科医師会

事業内容

１．歯科健診推進・定着検討委員会の開催
（事業の企画・運営・歯周疾患対策等の検討を行う）
➢Ｒ７：５回開催

２．歯科健診推進・定着事業
（各地区でモデル地区を選定し、住民に対し歯科健診の必要性について、健康まつりや集団健診等の場を活用し啓発活動を実施）
➢Ｒ７：八戸市（歯と口の健康週間イベント）にて、歯の無料相談、無料歯科健診等を実施

３．歯科健診受診率向上のための普及啓発
（事業所等へリーフレット等を送付し周知、効果測定のためのアンケート等）
➢Ｒ７：「お口の健康手帳」配布（高校・特別支援学校卒業生、事業所歯科健診対象者、県民公開講座参加者）、上記２の効果測定のためのアンケート実施、事業所歯科健診の実施

３　口腔機能の維持・向上に向けた健康教育の実施

口腔機能等に関する事業の実施状況

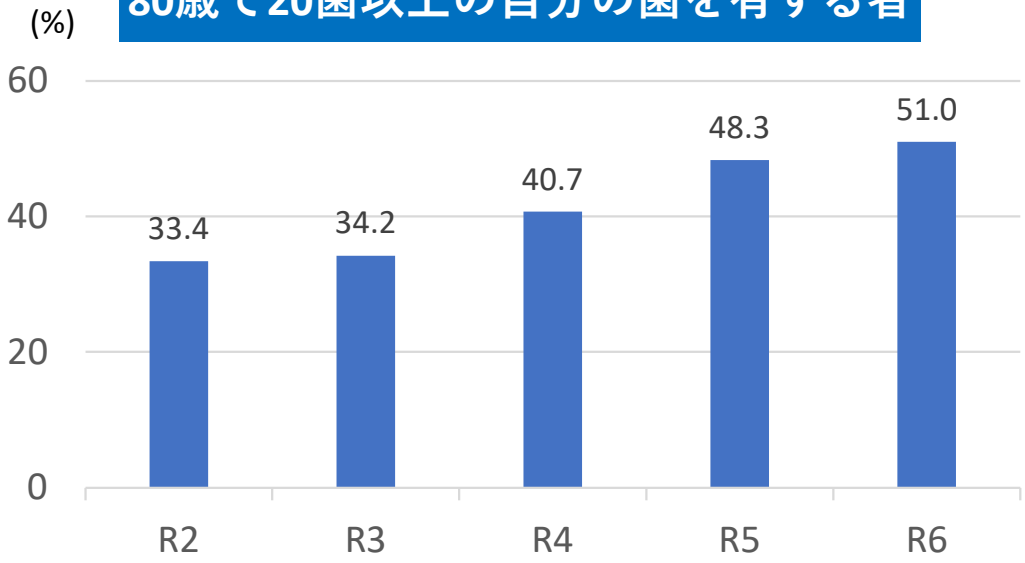
１．介護予防・生活支援サービス事業　（Ｒ７：１０市町村）
（要支援者等と要支援認定を受ける前段階にある高齢者を積極的に支援し、要支援・要介護状態を未然に防ぐための事業）

２．一般介護予防事業　（Ｒ７：２３市町村）
（介護認定を受けていない高齢者が利用できる介護予防サービスで、要介護者の増加を防ぐための事業）

３．高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施のうち歯科・口腔に関する事業
（Ｒ７：２８市町村）

４．後期高齢者歯科健診（Ｒ６：２６市町村）

80歳で20歯以上の自分の歯を有する者



専門職等が実施した自治体数

歯科衛生士（Ｒ７：１６）
保健師　（Ｒ７：１６）
歯科医師　（Ｒ７：２）
看護師　（Ｒ７：２）
作業療法士（Ｒ７：１）
理学療法士（Ｒ７：２）
言語聴覚士（Ｒ７：１）
管理栄養士・栄養士（Ｒ７：３）
その他　（Ｒ７：３）

出典：青森県「各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査」（～R5）、青森県後期高齢者医療広域連合調べ（R6～）
※市町村が実施している後期高齢者歯科健診のデータを基に県が計算（健診を実施した自治体のうち、詳細の報告がない自治体を除き集計）

4　定期的に歯科健診又は歯科医療を受けることが困難な者等に対する歯科口腔保健対策の充実

（１）障がい児者歯科保健支援体制強化事業

目　的

障がい児者の歯科保健医療体制を確立し、その運用状況を検証する。また、障がい児者の歯科保健医療に従事する専門職の知識・技術の向上を図る。

委託先

青森県歯科医師会

事業内容

1．障がい児者歯科病院・診療所ネットワークの運用

・「障がい児者歯科支援ネットワーク運営室」を県歯科医師会に設置し、相談受付
　→障がい児者歯科支援コーディネーターと調整
　→障がい児者歯科支援協力医またはあすなろ療育福祉センター等を紹介
・パンフレット及びマニュアル作成・配布等による普及啓発

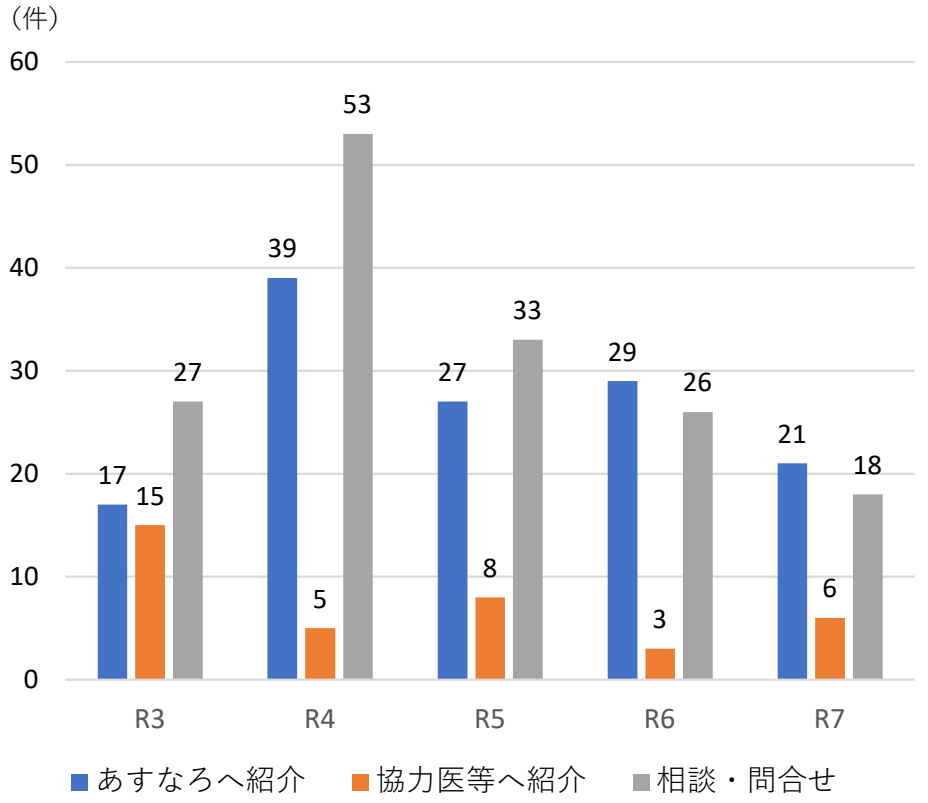
2．障がい児者歯科支援ネットワーク定着検討委員会

ネットワークの運用状況を検証　Ｒ７：５回開催

3．障がい児者歯科支援歯科医師の養成講習会

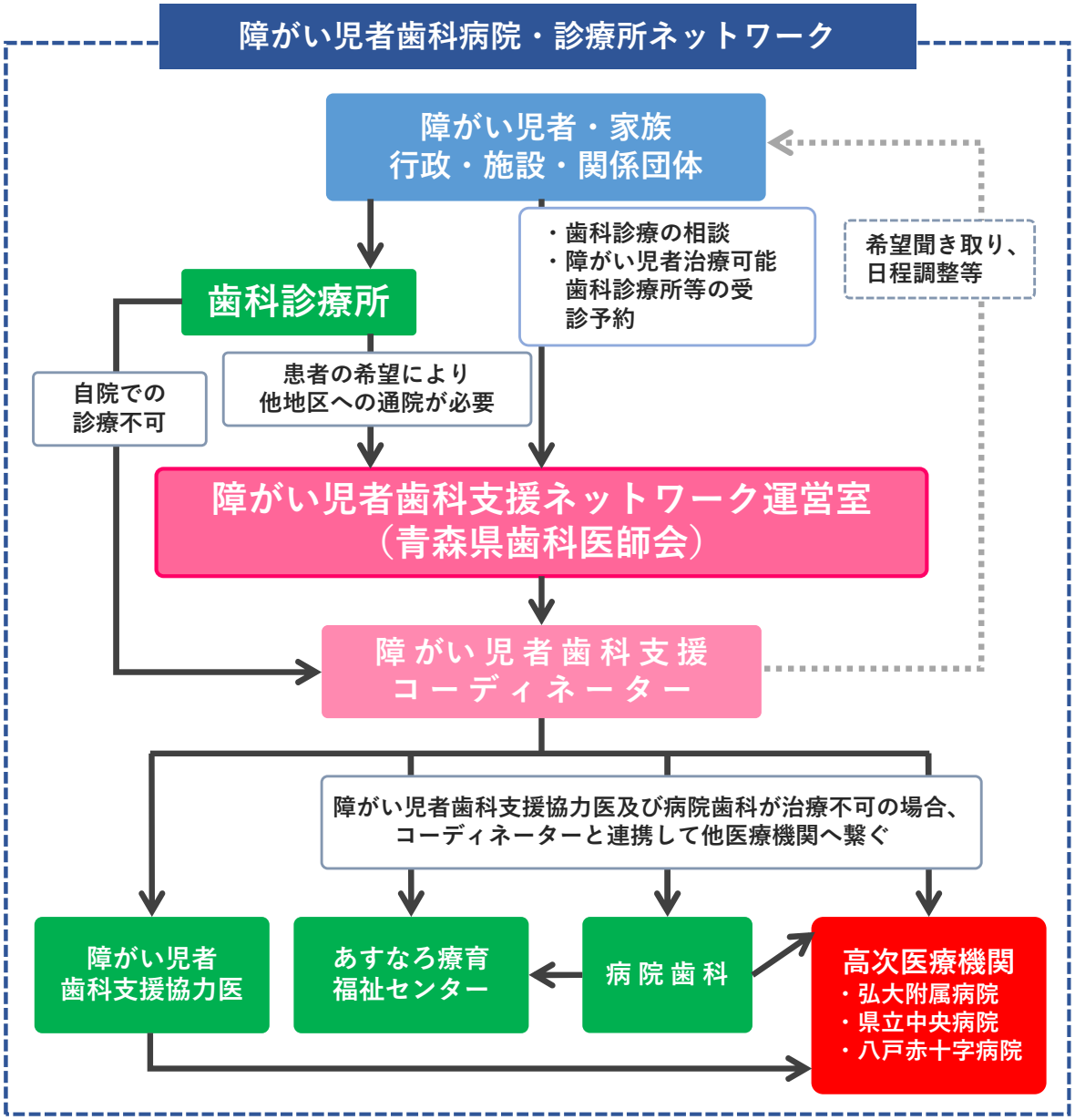
・障がい児者歯科医師養成講習会
　➢Ｒ７：オンデマンド配信等　１８名参加
・障がい児者歯科医療技術者養成事業研修
　➢Ｒ７：６名参加

障がい児者歯科支援ネットワーク運用実績



①障がい児者歯科病院・診療所ネットワークの体制について

■ ネットワーク体制図



※あすなろ療育福祉センター歯科：R7.10から直接受付開始

■ 各医療機関ごとの診療を担う患者の状態

医療機関	患者の状態
歯科診療所	・治療を嫌がらない（座っていられる、暴れない等） ・コミュニケーションがとれる（指示に従える） ・口を開けていられる
障がい児者歯科支援協力医	・歯科診療所では診療が困難な、比較的重度の障がいを有する者
あすなろ療育福祉センター	・歯科診療所では診療が困難な、比較的重度の障がいを有する者 ・意識下での治療が困難な者
病院歯科	・主に地域内の歯科診療所では治療ができない重度の障がいを有し、行動調整等の特殊診療技術によっても（意識下での）外来歯科診療が困難な者 ・治療に専門的な治療技術・設備が必要な者
高次医療機関	・重度の障がいを有し、行動調整等の特殊診療技術によっても（意識下での）外来歯科診療が困難な者 ・治療に専門的な治療技術・設備が必要な者

②普及啓発

リーフレットの配布

配布先：青森県歯科医師会員、郡市歯科医師会、
障がい者施設及び関係団体等・・・Ｒ７：700件

【障がい児者歯科診療のご案内】





③障がい児者診療医師等の人材育成

１．障がい児者歯科支援歯科医師の養成講習会の開催

県内外から講師を招聘し、障がい児者歯科治療に係る技術の向上のための研修実施

- Ｒ７：オンデマンド配信 、郡市歯科医師会での動画視聴

研修内容：障がい児者歯科における基本的な対応
～Down症候群を中心に～

対象者：会員歯科医師、会員診療所勤務歯科医師

講師: 神奈川歯科大学全身管理歯科学講座　障がい者歯科学分野　小松　知子　教授

２．障がい児者歯科医療技術者養成事業研修の開催

- Ｒ７：会場開催　あすなろ療育福祉センター

研修内容：静脈内鎮静法や全身麻酔下での障がい児者の歯科治療　等

対象者：会員歯科医師、会員診療所スタッフ等

講師: 岩手医科大学　医学部麻酔学講座　久慈　昭慶　講師
ふじもと歯科医院　藤本　聖司　院長

（２）令和７年度 青森県歯科保健指導者研修会

開催日時	令和８年３月５日（木）１３：３０～１６：１５
場　所	青森県立あすなろ療育福祉センター内　会議室及び歯科診療室
開催方式・参加者数	集合開催 あすなろ療育センター歯科衛生士３名、青森県歯科衛生士会会員２名、歯科医院勤務歯科衛生士２名、歯科医師２名、看護師４名
テーマ	障害者歯科　基礎編
概　要	講演：『障害者歯科　基礎編』 実習：『抑制方法』と手術室の見学 講師：いちかわ歯科クリニック　院長 市川　真弓　先生 （日本歯科麻酔学会 認定医、日本障害者歯科学会 認定医）

（３）障がい児者の歯科治療に関する調査結果（令和７年）

１．調査対象
歯科又は歯科口腔外科を標榜している県内の国公立病院、全身麻酔による障がい児者の歯科治療を実施している医療機関、あすなろ療育福祉センター

２．調査期間
令和７年１月から令和７年１２月まで

３．調査内容
例年実施している全身麻酔による治療実施内容及び全身麻酔により歯科治療した障がい児者の状況のほかに、障がいの種類別対応・治療法・歯科医療の内容について調査

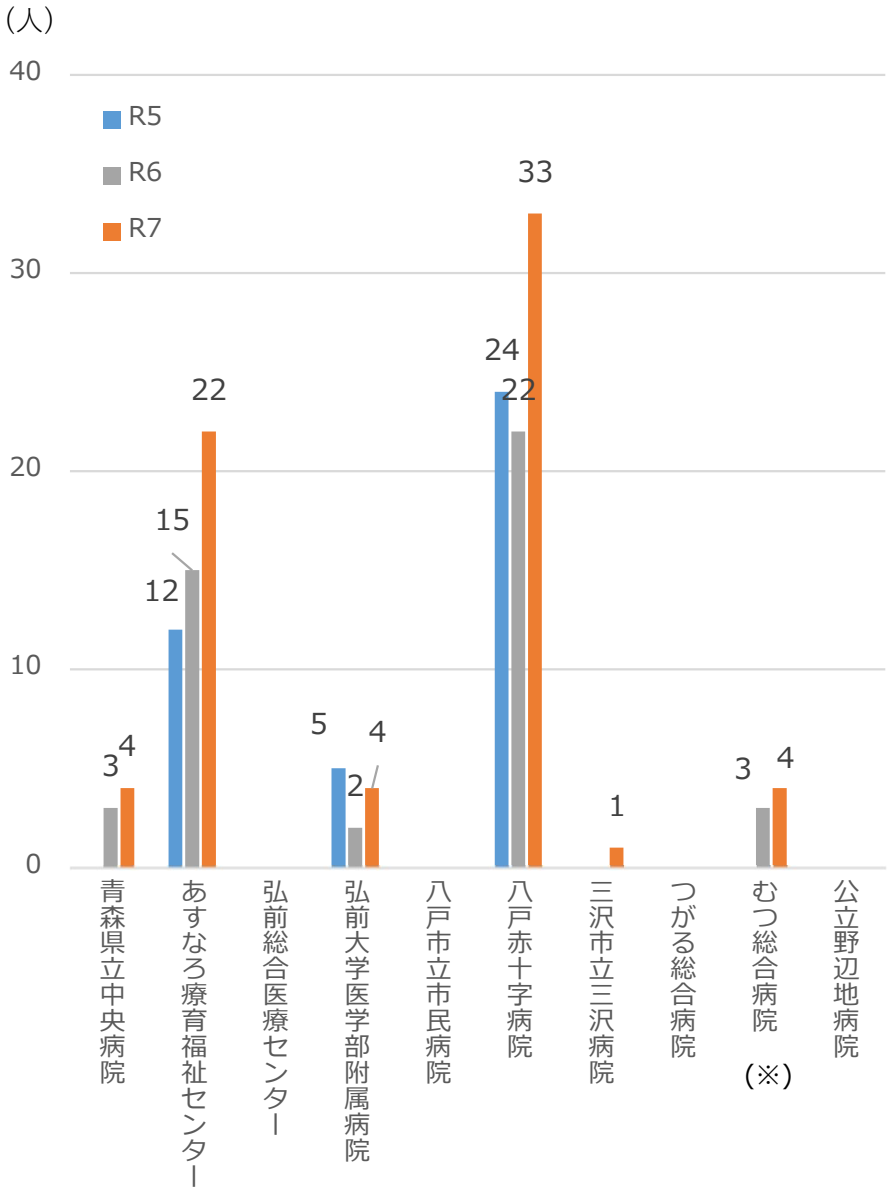
①全身麻酔による障がい児者への歯科治療の実施内容

医療機関	う蝕の治療（充填処置等）	根管治療	歯石除去	抜　歯	予防処置（フッ化物塗布、クリーニング等）	冠を被せる治療やブリッジの治療（支台歯形成含む）
青森県立中央病院	○	○	○	○	○	
あすなろ療育福祉センター	○	○	○	○	○	○
弘前大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○
弘前総合医療センター	○		○	○	○	
八戸赤十字病院	○	○	○	○	○	
八戸市立市民病院	○			○		
つがる総合病院	○	○		○		
三沢市立三沢病院				○		
公立野辺地病院				○		
むつ総合病院	○		○	○		
合　計	**8**	**5**	**6**	**10**	**5**	**2**

②全身麻酔による障がい児者への歯科治療の実施状況推移（令和５年～令和７年）

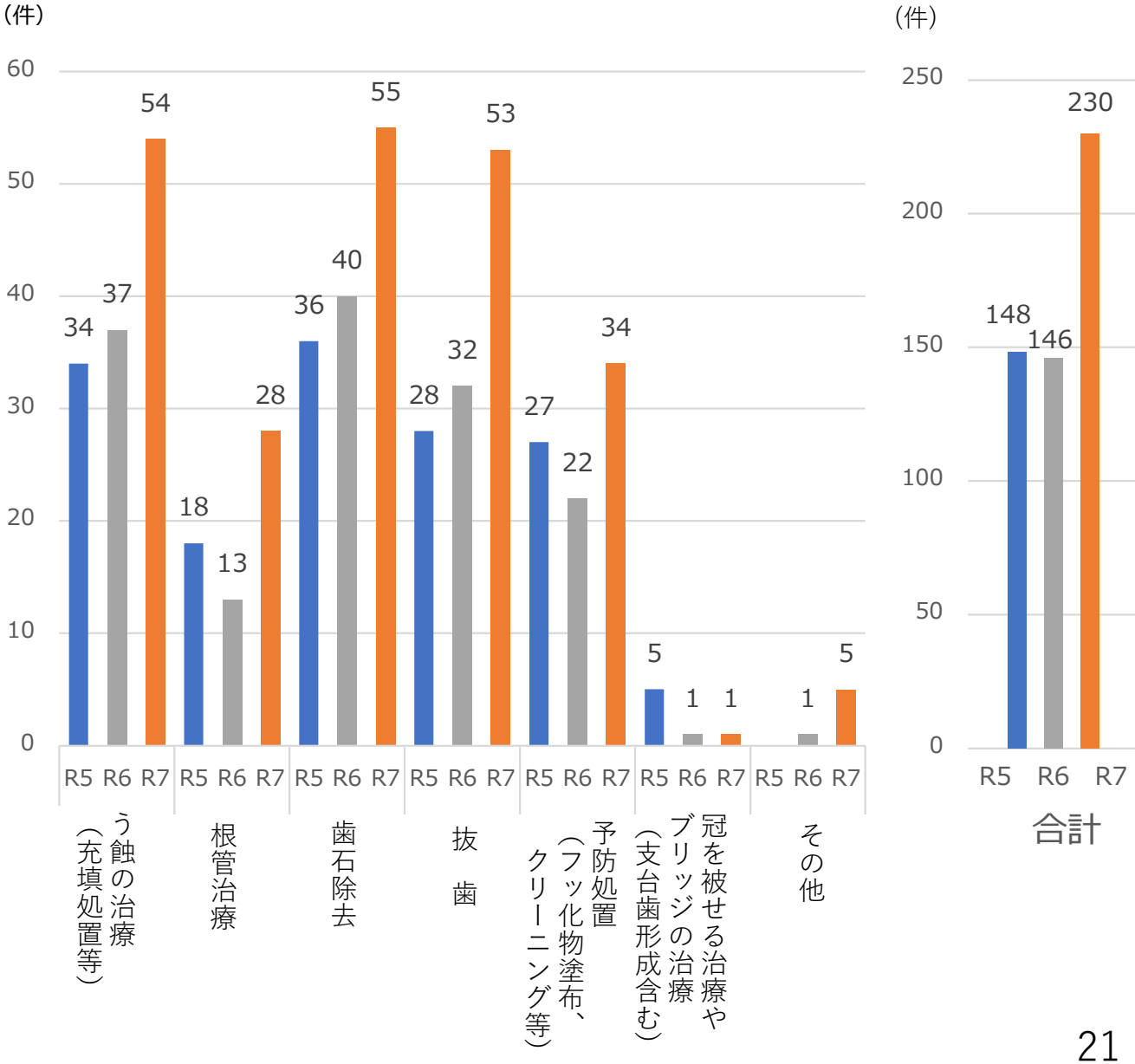
医療機関別の患者数の状況（人数）

※むつ総合病院　Ｒ５未回答



治療内容別の状況（複数回答可、件数）

※むつ総合病院　Ｒ５未回答



③障がいの種類別対応状況・治療法・歯科治療の内容について（令和７年）

公表用

医療機関名	所在地	電話番号（代表）	紹介状	障がいの種類別対応状況						治療法			歯科医療の内容				
				身体障がい	知的障がい	精神障がい	発達障がい	その他（難病等）	備考	一般歯科治療	歯科口腔外科治療	その他（検診・相談等）	通常方法	トレーニング	笑気吸入鎮静法	静脈内鎮静法下治療	全身麻酔法下治療
青森県立中央病院	青森市	017-726-8111	NW	重	重	中	重	中		○	○					○	○
青森県立あすなろ療育福祉センター診療部	青森市	017-781-0174		重	重	重	重	重	難病は左記障がいに難病の合併がある場合受入可能	○	○	○	○	○	○	○	○
青森市民病院	青森市	017-734-2171	●	中	中	中	中	中	本人の同意を得られない場合は中止	○	○		○	○			
独立行政法人国立病院機構　青森病院	青森市	0172-62-4055		中	中	中	中	中		○			○	○			
弘前大学医学部附属病院	弘前市	0172-33-5111	●	重	重	重	重	重		○	○	○	○	○	○	○	○
八戸市立市民病院	八戸市	0178-72-5111	●	重	重	重	重	重			○						○
八戸赤十字病院	八戸市	0178-27-3111	○	重	重	重	重	重	精神科（隔離）病棟を運用しておらず、一般病棟での管理になるため、制御できない患者様は治療できない場合あり	○	○						○
つがる西北五広域連合つがる総合病院	つがる市	0173-35-3111	○	重	重	重	重	重		○	○		○		○	○	○
つがる西北五広域連合鰺ヶ沢病院	鰺ヶ沢町	0173-72-3111	○	重	重	重	重	重		○			○	○			

紹介状について
●：必要
○：なくても受入可能だが選定療養費必要
NW：障がい児者歯科支援ネットワーク経由

（４）口腔健康管理及びオーラルフレイル予防事業

目　的

要介護高齢者及び障がい児者等を対象とした口腔健康管理及びオーラルフレイル予防に向けた取組の実施、研修会の開催により、要介護高齢者及び障がい児者のセルフケア能力の向上、口腔内の健康の保持増進を図る。

委託先

青森県歯科衛生士会

事業内容

１．要介護高齢者・障がい児者等に対する口腔衛生指導及び口腔健康管理指導

Ｒ７：２6回実施（特別養護老人ホーム等２３回・養護学校３回）

２．口腔健康管理及びオーラルフレイル予防に関する研修会の開催

Ｒ７：「食べること 生きること ～最期まで口から食べられるためにできること～」
43名参加

（５）在宅歯科医療連携室整備事業

目　的

要介護高齢者や障がい児者等の在宅療養者に対する在宅歯科医療提供体制の強化を図るため、医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口（在宅歯科医療連携室）を設置し、住民や在宅歯科医療を受ける者・家族等のニーズに応える。

委託先

青森県歯科医師会

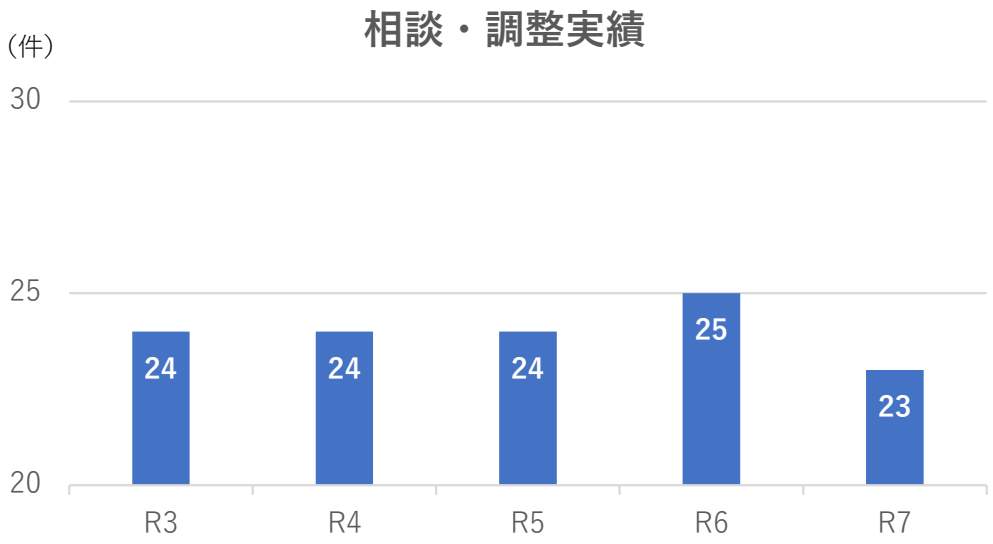
事業内容

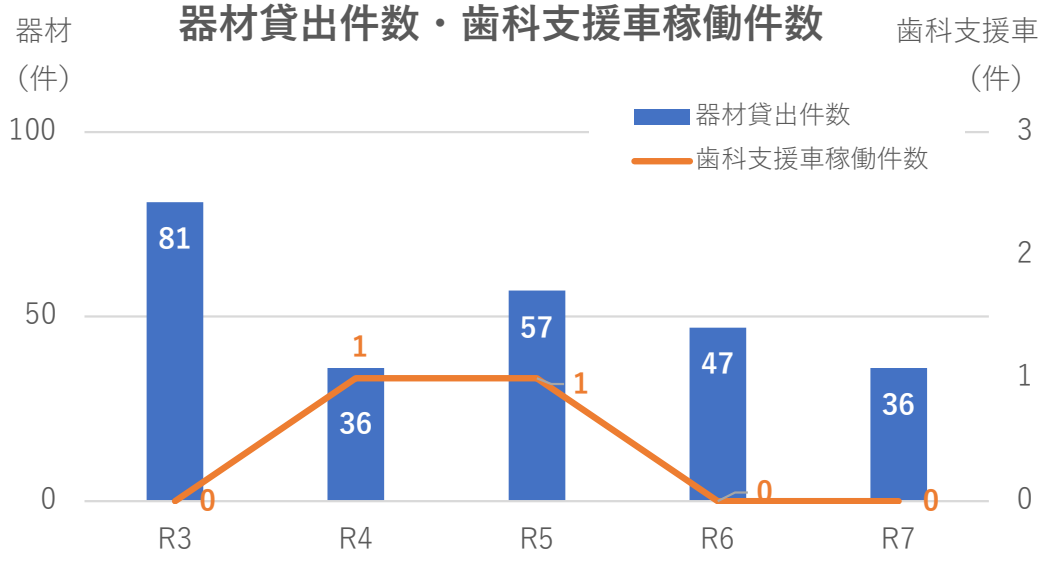
１．相談・調整業務の実施　２．在宅歯科医療の推進に関する会議の開催➢Ｒ７：５回開催

３．在宅歯科診療用機材の貸出（ポータブルユニット27件、生体情報モニタ0件、 ポータブルＸ線装置９件等）

４．在宅歯科医療連携室に関する普及啓発（チラシ・リーフレット等の配布）➢Ｒ７：5,395件配布

５．介護職員・看護師等に対する研修会の実施　６．在宅歯科・口腔ケア等に係るアンケート調査



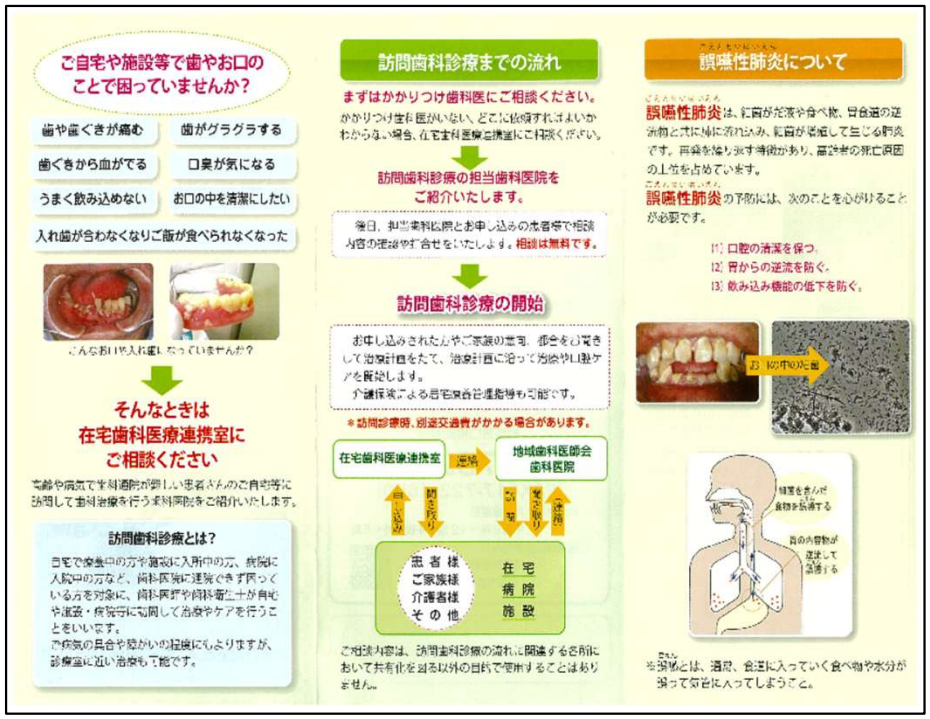


普及啓発

リーフレットの配布

配布先　Ｒ３まで：青森県歯科医師会員、高齢者向け施設等に配布
Ｒ４から：上記に加え、市町村経由で在宅の要介護者に配布

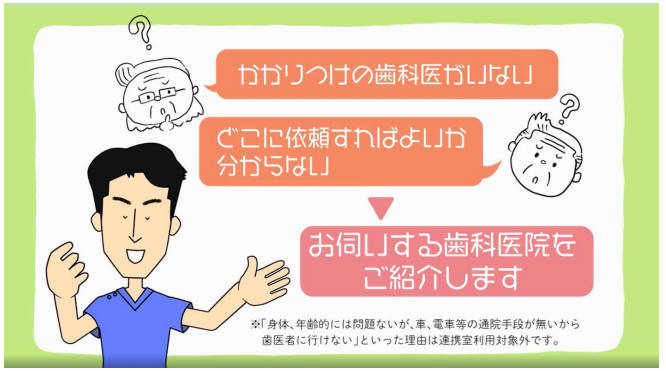




ＣＭ・動画による周知

県歯科医師会ホームページ
（訪問歯科診療のページ）
からご覧いただけます。





5　口腔保健支援センターの活動状況

調査研究①

幼児間食摂取状況等調査、調査結果は県HPへ掲載

調査研究②

各市町村における歯と口の健康づくりに関する取組状況調査、調査結果は県HPへ掲載

青森県歯科保健指導者研修会

令和８年３月５日実施　　再掲（ｐ１９）

歯周病等予防のための普及啓発

ポスター、チラシ等を作成、配布　　再掲（ｐ１２）

訪問歯科保健指導事業

令和７年度訪問歯科保健指導事業状況：青森県健康教育実践研究校６件、各種団体５件